

弘前大学大学院保健学研究科高度実践被ばく医療プロジェクト  
第2回 高度実践看護教育部門 セミナー

# アメリカにおける Advanced Practice Nurse & がん臨床試験

日時

8月1日（金） 17:40～18:40 ※質疑応答含む

場所

保健学研究科 第24講義室

対象

学部学生、大学院生、研究科教員、看護師  
（100名程度）

参加費

無料（申し込み不要）

講師

石井 素子 氏

University of Hawaii Cancer Center (ハワイ大学がんセンター)  
Clinical Research Nurse, CNS



日本の看護界においては認定看護師（CN）、専門看護師（CNS）が各分野において専門的な活動を行っていますが、看護職の役割拡大の流れを受けてCNS教育は38単位教育課程に移行し始め、NP（ナースプラクティショナー）教育の構想もされるなど、高度実践看護師の養成が着実に進んでいます。本セミナーでは米国でCNSの資格を取得し、看護実践を行っている石井氏から米国の専門看護師やナースプラクティショナー等に共通する役割や将来展望について、またがん臨床試験を受ける患者の看護についてご講演をいただきます。どうぞお気軽にご参加ください。

【お問い合わせ先】 弘前大学保健学研究科 総務グループ 桑田, 岩間  
☎ 0172-39-5518 ✉ kuwata@cc.hirosaki-u.ac.jp